Auto Market Make(AMM) の進化と分析

やさしくないDeFi#7

うどん

自己紹介

うどん

- リサーチャー大学2年生
- セミニート



Agenda

- 1. Balancer Lab, Uniswap v2などのAMMの進化
- 2. AMMの分析

AMMって何?

AMM= Auto Market Maker

- 通常の板取引とかだと、基本的にMaker(板を出すひと)は人間 /Peer(Computer)
- Bancorから始まり、Uniswapで簡素化され爆発的に流行った
- トークンのスワップ量に応じた動的な価格決定(それはスマートコントラクト上の数式、Bonding Curveによって表せる)を行える
- プロトコルに流動性をプールしておくことができる。



- 皆さん基本的な仕組みは知っとるやろということで端折ります(定期)

<u>わからない方は以前やさしいDeFiで三野さんが解説した際のスライドがわかりやすいです。</u>

Balancer

- Uniswapでは50:50でプールだったが、そのトークンそれをプールする人が任意 $V = \prod_t B_t^{W_t}$ で決められる。
- (数式はこれ、わからん)
- 複数のトークンをプールして、リバランス割合を決定できる。
- 手数料も自分で設定できる
 - 今は実装されてないっぽいけど、Volatilityに応じた動的なFee変更ができ るとか
- Gasは30万ほど。Uniswap v1が6万と考えると高めだけど、v2で14万くらいに なったから差が縮まった
- LPは、多様なトークンをPoolすると手数料収入が稼げそう。(次ページの2番目 の人は流動性のがくは1位の人と大差だが手数料収入は上)



Shared Pools	Shared Pools						
Private Pools	Pool Address	Assets		Swap Fee	Liquidity	My Liquidity	Trade Volume (24h)
ЕТН	0x987D290a	• 75.00% MKR	25.00% WETH	0.2%	\$ 1,457,939.84	\$-	\$ 8,445.34
WRAP Keep some ETH unwrapped for transaction fees	0xc0b207Ce	12.50% WETH 12.50% SNX	• 12.50% DAI • 12.50% USDC • 12.50% LINK • 12.50% WBTC 12.50% sUSD • 12.50% DZAR	1%	\$ 383,447.01	\$-	\$ 11,985.90
Max UNWRAP	0x9B203F81	40.00% WETH	• 35.00% DAI • 25.00% USDC	0.07%	\$ 338,872.68	\$-	\$ 4,941.79
MY WALLET Connect wallet to see balances	0x70f1F8B3	60.00% WETH	• 40.00% BAT	0.6%	\$ 236,662.88	\$-	\$ 0.00
	0x2a49fC28	90.00% DZAR	* 10.00% sUSD	1%	\$ 228,496.56	\$-	\$ 0.00
	0xd4DBEE12	80.00% BTC++	- 20.00% W ETH	0.25%	\$ 203,858.33	\$-	\$ 0.00
	0xD6F0B37a	20.00% WETH	* 20.00% LINK	1%	\$ 185,903.95	\$-	\$ 4,919.19
	0xE5D14498	33.33% WETH	• 33.33% DAI • 33.33% MKR	0.2%	\$ 148,682.58	\$-	\$ 1,436.30



Uniswap V2

- 今まではETHが基軸だったのを任意のERC20にも対応
- Routingの最適化(一番いいレートの方法でスワップ
- Flash Swap
- 遅延性を持たせたオラクル(フラッシュローン対策)
- ETH/ERC20 to ERC20で14万Gasくらい。v1の3倍弱くらい
- 新規プール作成が270万。v1は15万くらい



Combined Liquidity: \$45.1822M Combined Vol: \$10.1638M

View combined **₹**

Q Search or paste address to find Uniswap pairs and tokens...

Overall Stats



Pairs Tokens

Name Liquidity \downarrow Volume (24hrs) Volume (7d) Fees (24hr)

Name			Liquidity ↓	Volume (24hrs)	Volume (7d)	Fees (24hr)		
1 4	0	REP-ETH	\$5,534,390.58	\$11,922.61	\$13,659.47	\$35.77	+ Add Liquidity Trade	
2 ()	DAI-ETH	\$1,147,942.59	\$150,962.34	\$234,576.12	\$452.89	+ Add Liquidity Trade	
3 (USDC-ETH	\$499,447.82	\$79,964.02	\$153,729.42	\$239.89	+ Add Liquidity Trade	
4	B	WBTC-ETH	\$463,647.1	\$18,724.09	\$36,774.34	\$56.17	+ Add Liquidity Trade	
5	7)	MKR-ETH	\$352,345.57	\$12,454.41	\$19,877.96	\$37.36	+ Add Liquidity Trade	
6	30	DZAR-ETH	\$323,293.37	\$10,262.24	\$32,920.03	\$30.79	+ Add Liquidity Trade	
7 🦪	•	HEX-ETH	\$285,586.4	\$186,334.43	\$585,711.9	\$559.00	+ Add Liquidity Trade	
8 4	1/11	XBASE-EBASE	\$194,149.47	\$0	\$0	\$0	+ Add Liquidity Trade	
9 (UBT-ETH	\$163,265.32	\$192,246.03	\$328,199.76	\$576.74	+ Add Liquidity Trade	
10	() 8	ETH-KNC	\$145,592.27	\$6,492.78	\$12,571.45	\$19.48	+ Add Liquidity Trade	
← Page 1 of 10 →								

Transactions

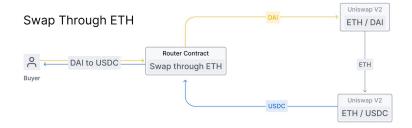
Pairs Tokens

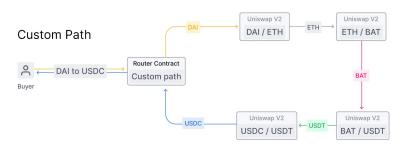


DAI to USDC Swap with Router

Direct Swap

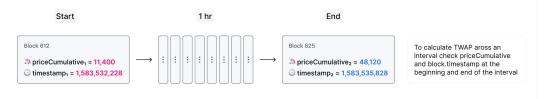


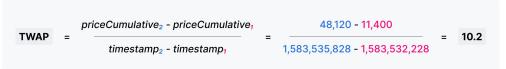




Uniswap V2

Time-Weighted Average Price using Uniswap V2





Without Flash Swaps:(



With Flash Swaps:)



- "impermanent loss"問題の解決(Chainlinkを使う?)
- 複数アセットをプールしないといけない問題の解決

↑Chainlinkを使って、単一のERC20をプールするだけでも流動性を提供できるように。(Exchange PriceをChainlinkの価格によって動的に変更するとか?技術的な詳細も出てなくてよくわからんので誰か教えてください)

- Bonding Curveの調整
 - Customizeable
- lending protocolのインテグレーション(LPトークンの貸し出しの許可)

Bending the Curve: Competitive Analysis

Comparing the slippage of different AMM curves, **Bancor V2** competes with **Curve** while offering "amplification" functionality to both stable *and* non-stablecoins.

Transaction size	\$5,000.00	\$10,000.00	\$40,000.00	\$70,000.00	\$90,000.00
Transaction Depth	5%	10%	40%	70%	90%
Bancor V2	0.05%	0.10%	0.70%	1.41%	17.01%
Bancor V1	5.24%	9.54%	28.93%	41.47%	47.63%
Kyber	1.96%	3.63%	12.88%	20.97%	25.79%
Uniswap	4.76%	9.09%	28.57%	41.18%	47.37%
Curve	0.02%	0.05%	0.94%	4.59%	16.40%
Token Liquidity Depth	\$100,000.00				

Lien Fairswap

- Frequent Batch Auctionでフロントランニングの軽減(マイナーによるフロントランニングは防げない。)
 - 実際の金融の世界でも使われているらしい
- Dynamic Fee Pricingでボラの問題の軽減("impermanent loss"のお話。ボラは 敵!)

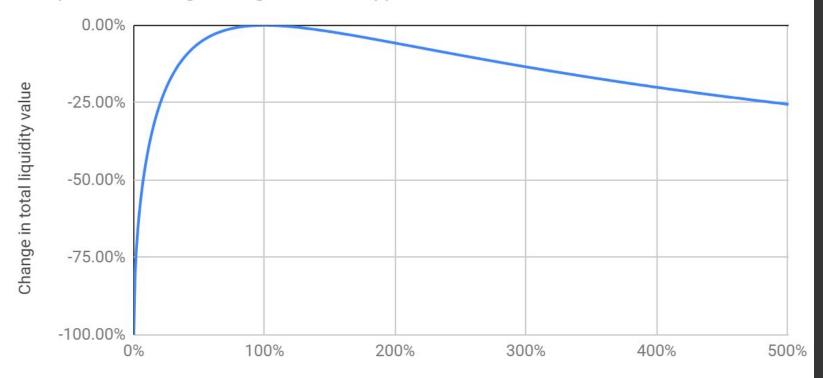
ボラは敵

- Volatilityが高いと死ぬ(正確にはDeposit時と引き出し時の価格が同じでないと損をする)
- ひたすらユーザーがお金を落としてくれるのを待つしかない
- Volatilityをオプションでヘッジするという手もあるが、それを手数料が上回らないと回収できない。(デフォルトでヘッジ手数料分損している)
- 例えば原資産価格が少し動いただけで5倍とかになるようなOptionとかをプー ルするには向かない(特にATMの)

実際自分でリバランスする場合とuniswapモデルとを比較するとこうなる

Losses to liquidity providers due to price variation

Compared to holding the original funds supplied



Current price as percentage of initial price

Uniswapでやる場合

実際自分でリバランスする場合とuniswapモデルとを比較するとこうなる(手数料を除



- ETHが100ドルから200ドルに一瞬 でジャンプ!
- 1ETHと100USDをプールしていたと するとアービトラージされて 0.707ETHと141USDになって計 282USD

Case2

THが100ドルから200ドルにジャンプしたけど全戻し教会

- 結局元に戻ってkは変わらないの で1ETHと100USD

手動でやる場合



- ETHが100ドルから200ドルに一瞬 でジャンプ!
- 1ETHと100USDを持ってたとすると、200ドルの時にリバランスして 0.75ETHと150USDで300ドルに

Case2

- THが100ドルから200ドルにジャンプしたけど全戻し教会
 - 0.75ETHと150USDで300ドルだっ たのをリバランスすると1.125ETH と112.5ドルで計225ドルに

なぜ?

- 自分がやってリバランスで得られるはずだった利益は、アービトラージャーが 持っていくから

結果流動性供給者は

ユーザーが落とす手数料>変動損失

となることを祈るしかない。(オプションで変動損失を一定程度カバーするにしても ユーザーが落とす手数料という利益に重く経費としてのしかかる。)

使うインセンティブがあるLP は?

- 1. トークン発行する人たち(UMAのInitial Uniswap Offeringとか)
 - a. 外部に大きい市場がない(アービトラージという概念がない)
 - b. 流動性供給して受ける損失よりも、流動的な市場があるという事によるトークンのファンダメンタルズの向上が上回る
- 2. 同質的なトークン(CurveのStablecoinや合成トークンとか)はほぼほぼ変動しなくボラもほぼないため手数料収入だけ得られる

所感

- Token Setsとかのリバランストークンとは似ているようで実は全く別物。自分でリバランスの場合はボラティリティーは歓迎だが、LPの場合は排除したいもの。
- 実はLPは一定の条件下以外ではおいしくない?そもそもクリプトはボラの高いアセットなので、dydxとかFTXとかでリバランスストラテジーのBot組んだ方が良いかも
- あの手この手でLPの負担を軽減/解決しようとしてきている動きがあるのは面白い
- あとぼそっと思ったのですが、発生している手数料からImplied Volatilityもどきてきなものが出せるのでは(手数料の利率からLPが想定しているボラを算出)